

# コメにおけるコクゾウムシの挙動

## — 精米工程が異なるコメにおける選択性と産卵選好性 —

### 技術の特徴

・玄米, 白米, 無洗米について, コクゾウムシ成虫に対する加害リスクを選択性や産卵選好性から調べたところ, 玄米>白米>無洗米の順であった。

### 研究の内容

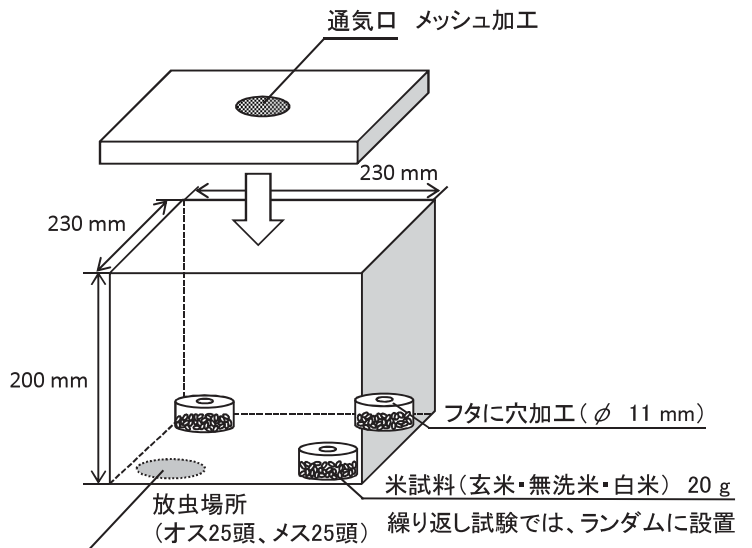


図. コクゾウムシ選択試験の方法

表1. 精米工程の異なる米に対するコクゾウムシ成虫の選択性

	無洗米	白米	玄米	未選択
平均頭数±標準誤差	6.8 ± 1.5 <sup>a</sup>	17 ± 2.6 <sup>b</sup>	26 ± 2.7 <sup>c</sup>	1.4 ± 0.29

選択性試験は25回の反復で実施した。記号a/b及びb/c間には、Tukeyの多重比較検定で有意水準0.05で有意差が認められた。記号a/c間には、有意水準0.01で有意差が認められた。

表2. 精米工程の異なる米に対するコクゾウムシの産卵選好性

	無洗米 <sup>a</sup>	白米 <sup>a</sup>	玄米 <sup>b</sup>
平均頭数±標準誤差	2.1 ± 1.4	4.1 ± 1.2	58 ± 7.0

産卵選好性試験は25回の反復で実施した。異なる記号間には、Tukeyの多重比較検定により有意水準0.05で有意差が認められた。同じ記号間には有意差が認められなかった。

### 今後の展開

- ・ 無洗米での継代飼育が、コクゾウムシに与える影響を明らかにする。
- ・ コクゾウムシだけでなく、ノシメダラメイガ、カツオブシムシ類等の食品害虫において傾向を明らかにする。

### 参 考

- ・ 精米工程が異なる米に対するコクゾウムシの選択性と産卵選好性, 食品総合研究所研究報告, 77, 19-23 (2013)